

施策分析シート（平成29年度）

No1

施策名	確かな学力の定着・向上	施策No	04-01	部課名	教育委員会事務局指導室			
				課長名	瀬下 内線 3380			
関連部課名	教育委員会事務局学務課							
行政評価事業体系	分野	子育て教育都市						
	政策	04	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成					
目的	21世紀の社会は知識基盤社会であり、新しい知識・情報・技術の習得が求められることから、知識や技能、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力等、確かな学力を子どもたちに身に着けさせます。							
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文			
		26年度	27年度	28年度				
		「生きる力」の習得度	3.55	3.54	3.42	お父さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？		
		子育て・教育環境の満足度	3.46	3.46	3.43	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明		
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み		目標値(38年度)	
		全国学力調査 区と全国の平均正答率との差(小・国語A)	+2.7ポイント	+1.2ポイント	+1.6ポイント	+2.0ポイント	+6ポイント	
		全国学力調査 区と全国の平均正答率との差(小・算数A)	+1.3ポイント	-0.4ポイント	+0.8ポイント	+1.1ポイント	+4ポイント	
		全国学力調査 区と全国の平均正答率との差(中・国語A)	-1.0ポイント	-1.8ポイント	-0.9ポイント	-0.5ポイント	+3ポイント	
	全国学力調査 区と全国の平均正答率との差(中・数学A)	-2.7ポイント	-1.3ポイント	-2.9ポイント	-2.0ポイント	+5ポイント		

(単位：千円)

行政コスト計算書	行政費用	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
		給与関係費		35,985		行政収入		0	
		物件費		123,558		地方税等		0	
		維持補修費		0		国庫支出金		22,966	
		扶助費		0		都支出金		0	
		補助費等		77,369		分担金及び負担金		0	
		減価償却費		0		使用料及び手数料		0	
		不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		その他		0	
		賞与・退職給与引当金繰入額		673		行政収入合計(a)		22,966	
		その他行政費用		0		行政収支差額(a)-(b)=(c)		214,619	
行政費用合計(b)		237,585		金融収支差額(d)		0			
特別費用(g)		0		通常収支差額(c)+(d)=(e)		214,619			
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0		特別収入(f)		0			
				当期収支差額(e)+(h)		214,619			
貸借対照表	流動資産	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
		収入未済		0		流動負債		673	
		不納欠損引当金		0		還付未済金		0	
		その他の流動資産		0		特別区債		0	
		有形固定資産		0		賞与引当金		673	
		土地		0		その他の流動負債		0	
		建物		0		固定負債		3,661	
		建物減価償却累計額		0		特別区債		0	
		工作物等		0		退職給与引当金		3,661	
		工作物等減価償却累計額		0		その他の固定負債		0	
無形固定資産		0		負債の部合計		4,334			
建設仮勘定		0		正味財産		4,334			
その他の固定資産		0		正味財産の部合計		4,334			
資産の部合計		0		負債及び正味財産の部合計		0			

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>平成28年度の全国学力・学習状況調査において、小学生については、全国平均正答率を上回っています。一方、中学生においては、数学の「主として知識を問う問題」に関して、全国平均正答率を下回っています。</p> <p>子どもたちに、主体的に学ぶ態度の育成や、授業で学習したことの定着を図るために、「あらかわ寺子屋」などの始業前や放課後の補充学習教室を実施しています。</p> <p>全ての子どもたちが学びやすい環境で学びに向かうことができるように、また、特別な支援を要する子どもたちに個に応じた支援を行うために、区立小中学校の通常の学級に特別支援教育支援員及び補助員を配置しています。</p> <p>行政費用では、学校パワーアップ事業を通じた学力向上への取組や、学力向上のための調査等に関する物件費に多く要しています。</p>
課題	<p>更なる学力の定着・向上を図るためには、日常の授業において、子どもたちに分りやすく、かつ学びの楽しさが実感できる授業の実施や、基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力等を身に着けるための習得・活用・探究などの学習活動を、バランスよく構築・実施することがこれまで以上に必要となっています。</p> <p>「あらかわ寺子屋」などの補充教室については、学習内容を含め更なる拡充が求められています。</p> <p>全ての子どもたちに対して、個に応じた指導や支援を行うためには支援員等の配置に加え、担当する教師の高い識見と専門性がこれまで以上に必要となっています。</p>
今後の方向性	<p>学校図書館やタブレットパソコン等のICT機器の活用を通して、新しい学びを実践し、全ての教科で子どもたちが主体的に考え、対話や議論を行い、体験、表現するような様々な学び方を体験できる学習活動を十分に設け、子どもたちの確かな学力をこれまで以上に伸ばすことを目指します。</p> <p>「あらかわ寺子屋」などの補充教室について拡充を図っていくために、各学校において、より創意工夫をして実施するとともに、長期休業などに民間事業者等を活用するなど、子どもたちが主体的に学ぶ態度や学力の定着を図るための学習環境の充実を目指します。</p> <p>個に応じた支援の更なる発展に向け、区立小中学校の全ての教師の研修を更に充実させ、教師の識見や専門性の向上を目指します。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	<p>児童生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら考える力など「生きる力」を育てる施策を一層重点的に推進する。また、学校図書館の活用、学校パワーアップ事業を中心に各学校の実態に応じた学力向上策を具現化する。</p>

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		27年度	28年度	29年度	30年度	
学校図書館整備費	13-03-10	35,049	41,390	重点的に推進	重点的に推進	新学習指導要領では「言語活動の充実」を重視しており、学校図書館は一層重要な施設となった。児童・生徒の読書・学習活動を推進するため、優先度は極めて高い。
習熟度別学習	13-04-07	10,967	12,799	継続	継続	きめ細かい指導の充実と児童・生徒の学力向上を図る。
学力向上のための調査	13-04-08	45,718	44,059	継続	継続	主体的な学びの推進と授業改善を図るため活用する。
学校図書館支援事業	13-04-09	102,750	107,214	重点的に推進	重点的に推進	学校司書のさらなる資質・能力の向上を図るため、学校図書館スーパーバイザーを活用していく。また、学校図書館のあり方を検証し、平成28年度に「荒川区学校図書館活用指針」を改訂した。今後は本指針に沿って重点的に推進する。
国語力の向上	13-04-10	823	336	継続	継続	学ぶ力の向上を図るため最重点施策として、今後も実施していく。
ハートフル日本語適応指導事業	13-04-24	11,673	11,126	継続	継続	NPO法人（多文化共生センター）との連携による日本語指導及び学習指導の充実の方向性を探る。
学校パワーアップ事業（学力向上マニフェスト事業）	13-04-25	43,177	45,654	重点的に推進	重点的に推進	各学校の一層の創意工夫を促す。
学力向上共同調査研究費	13-04-28	2,000	2,000	継続	継続	早稲田大学総合研究機構の専門性を生かし、効果的な研究を継続していく。
算数・国語大好き事業	13-04-29	33,178	26,312	推進	推進	算数、国語教育のより一層の充実を図り、学力向上に資する。
小中一貫教育推進事業	13-04-30	2,963	1,970	継続	継続	継続的かつ一貫性のある教育課程の編成を行う。
食育推進事業	13-04-31	723	696	継続	継続	食に対する意識の向上を図る。

生命尊重教育の充実(BLS)	13-04-32	418	306	継続	継続	生命尊重の視点から生命の尊厳などの心の教育を実践する。
理科教室等運営	13-04-34	4,571	4,834	継続	継続	子どもたちの理科的な知識や興味、関心を高めるためプラネタリウム学習会を継続実施するとともに、研修会の指導内容の充実を図る。
合 計		294,010	298,696			